# 令和四年度　事業所自己評価シート

公表日　令和5年3月24日

| 職員による自己評価 | 保護者による自己評価 |
|---|---|
| **A：環境面** | |
| ・バリアフリーではないが特に不自由はしていない<br>・子供たちの過ごすスペースは十分にある | ・活動スペースは十分確保されている<br>・指導員の人数を知りたい |
| **B：児童への支援** | |
| ・個性に合わせた支援<br>・学習面でのフォローを行っている | ・宿題などきちんと見てくれる<br>・カリキュラムの内容が固定化<br>・子供のペースに合わせた支援をしてくれる |
| **C：関係機関との連携** | **C：事業所からの情報発信** |
| ・療育センターは情報を共有している<br>・送迎時などに学校とのやり取りなども行っている | ・連絡帳で日々の様子を伝えてくれる<br>・子供が活動している姿を直接見てみたい |
| **D：非常対応** | |
| ・避難訓練も定期的に行っている<br>・アレルギー調査の実施 | ・避難訓練の実施状況 |
| **E：保護者への説明責任・信頼関係** | |
| ・契約時や日々の連絡帳、面談などで確認や様子などを話している | |

## 事業所内での分析・検討

| 事業所の強み | 事業所の改善点 |
|---|---|
| ・固定化されず、日々楽しめるカリキュラムを提供している(今後もしていく)<br>・学習時間の確保 | ・避難訓練はイベント等と抱き合わせる<br>・カリキュラム内容の説明<br>・保護者へのより充実した情報共有 |

## 事業所内での取り組み

・避難訓練等をの実施報告を徹底する

・カリキュラム内容をより強化していくために、
今まで以上に保護者や子供たちのニーズを分析する

プレップサポートセンター久里浜